

令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査

熊取町における調査結果の状況

1. 調査の目的

- (1) 国が全国的な子どもの体力の状況を把握・分析することにより、子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会が自らの子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、子どもの体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各学校が各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

2. 調査の名称

令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査

3. 調査の対象

- (1) 町内小学校第5学年 児童
- (2) 町内中学校第2学年 生徒

4. 調査内容

(1) 児童生徒

① 実技に関する調査

[小学校調査（8種目）]

握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

[中学校調査（8種目）]

握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、持久走（男子1500m、女子1000m）
または20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ハンドボール投げ

② 質問紙調査

運動習慣、生活習慣等

(2) 学校

子どもの体力の向上に係る取組み等に係る学校の取組み等

(3) 教育委員会

子どもの体力の向上に係る施策等

5. 調査の方式

悉皆調査（対象の全児童生徒が参加）

6. 調査実施日時等

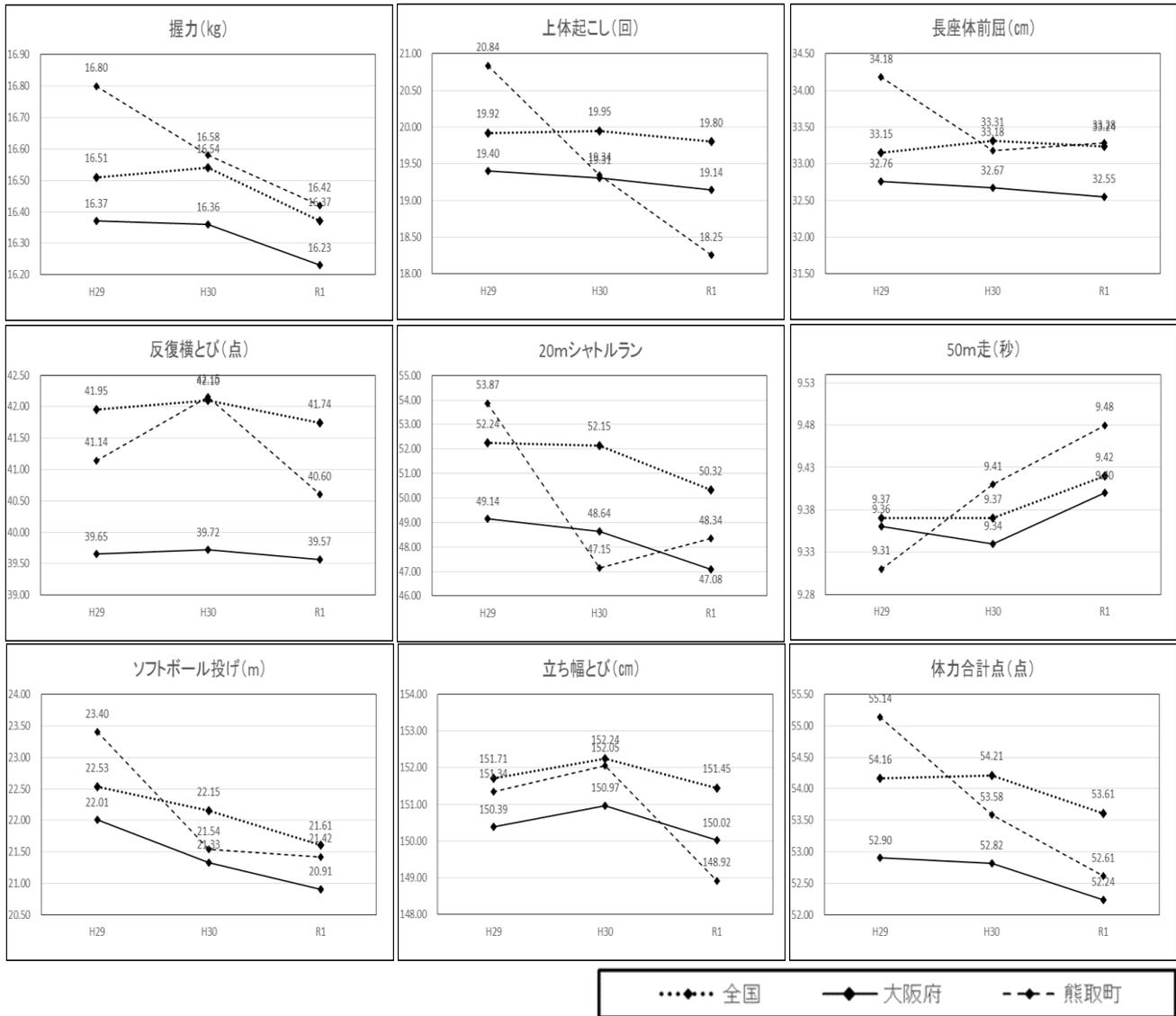
2019年4月から7月末までの期間で実施

7. 実技に関する調査結果

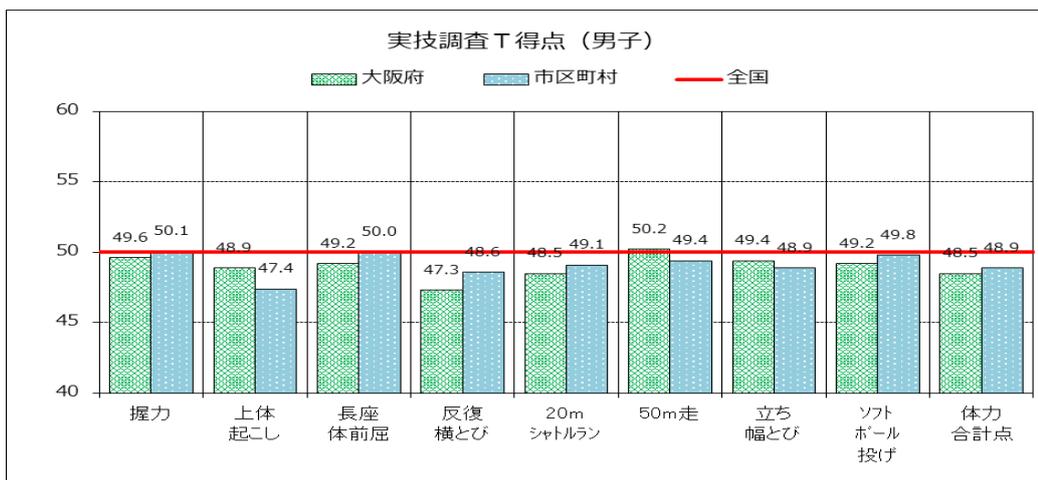
(1) 小学校男子

①体力合計点及び各種目の記録

	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (回)	反復横とび (点)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ソフトボール投げ (m)	体力合計点 (点)
全国	16.37	19.80	33.24	41.74	50.32	9.42	151.45	21.61	53.61
大阪府	16.23	19.14	32.55	39.57	47.08	9.40	150.02	20.91	52.24
熊取町	16.42	18.25	33.28	40.60	48.34	9.48	148.92	21.42	52.61



②各種目の全国及び大阪府との比較 (T 得点)

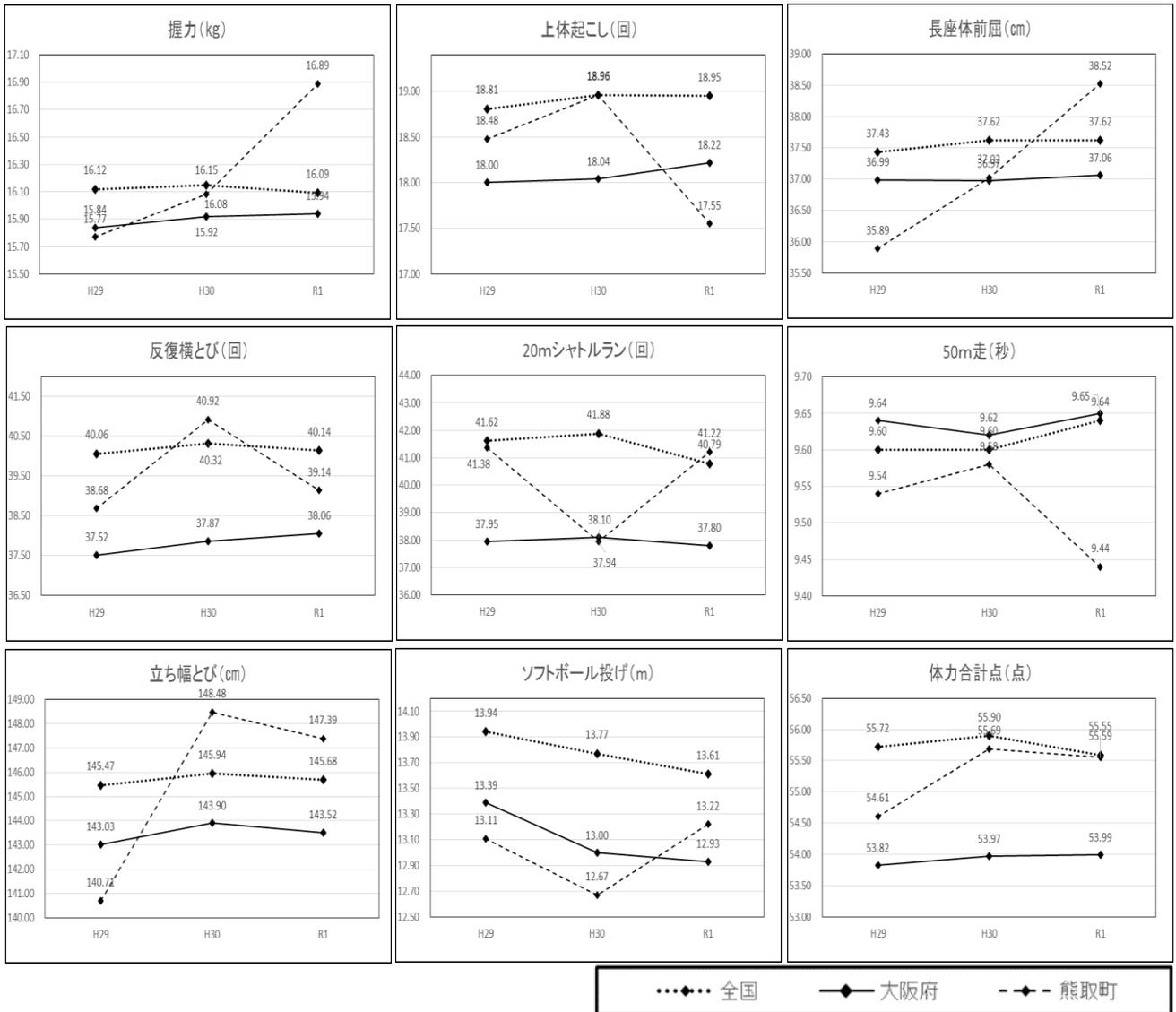


※T 得点
全国平均値に対する相対的位置を示し、単位や標準偏差が異なるテスト成績を比較するもの

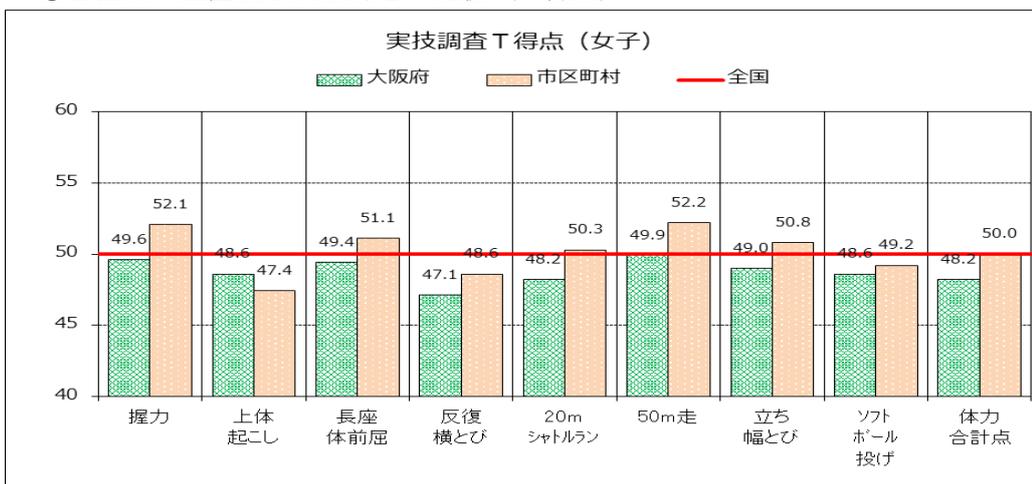
(2) 小学校女子

①体力合計点及び各種目の記録

	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (回)	反復横とび (点)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ソフトボール投げ (m)	体力合計点 (点)
全国	16.09	18.95	37.62	40.14	40.79	9.64	145.68	13.61	55.59
大阪府	15.94	18.22	37.06	38.06	37.80	9.65	143.52	12.93	53.99
熊取町	16.89	17.55	38.52	39.14	41.22	9.44	147.39	13.22	55.55



②各種目の全国及び大阪府との比較 (T得点)



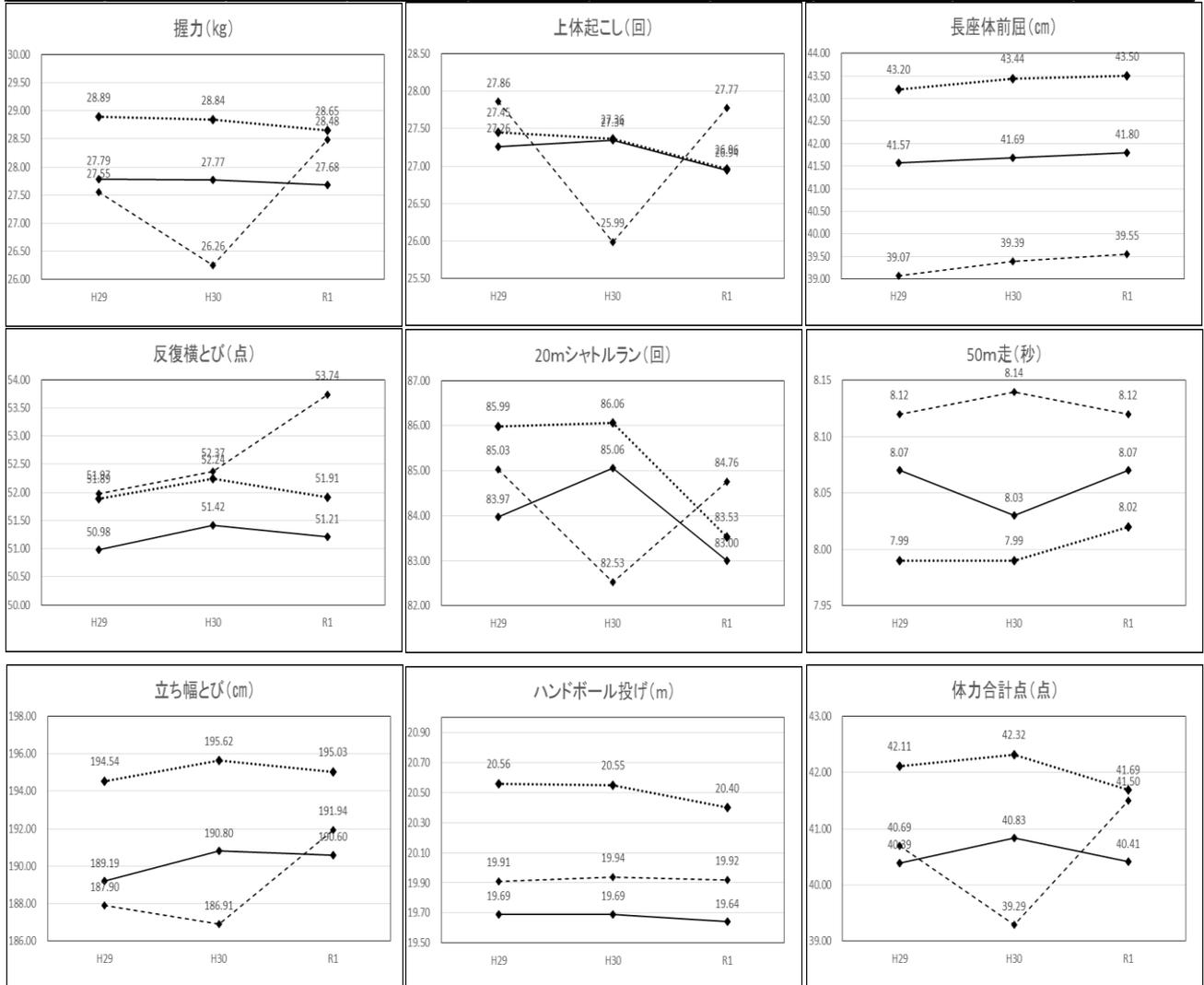
※T得点
全国平均値に対する相対的位置を示し、単位や標準偏差が異なるテスト成績を比較するもの

(3) 中学校男子

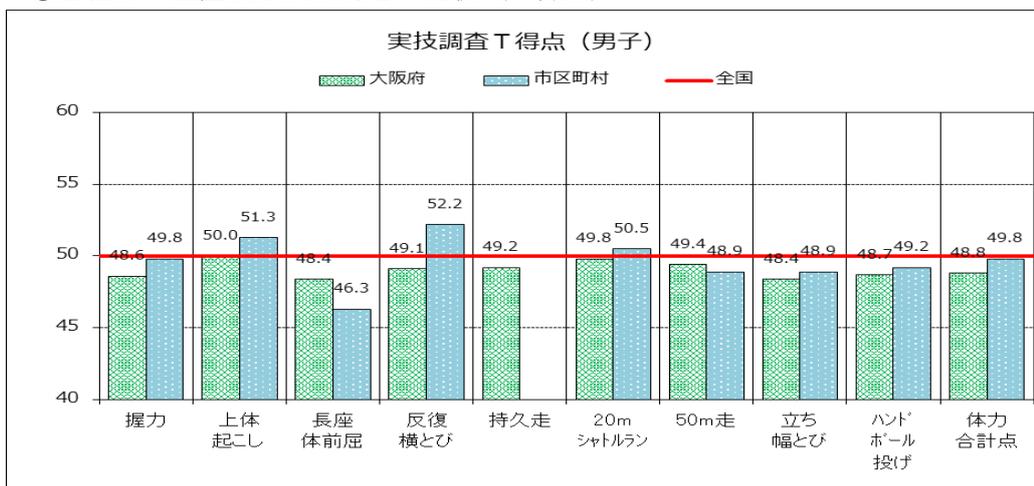
①体力合計点及び各種目の記録

() は5年生時

	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (回)	反復横とび (点)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ハンドボール投げ (m)	体力合計点 (点)
全国	28.65(16.47)	26.96(19.67)	43.50(32.87)	51.91(41.97)	83.53(51.89)	8.02(9.38)	195.03(151.39)	20.40(22.42)	41.69(53.92)
大阪府	27.68(16.22)	26.94(19.08)	41.80(32.38)	51.21(39.20)	83.00(48.61)	8.07(9.38)	190.60(149.74)	19.64(22.08)	40.41(52.49)
熊取町	28.48(16.80)	27.77(19.52)	39.55(31.74)	53.74(41.14)	84.76(50.09)	8.12(9.36)	191.94(152.16)	19.92(22.09)	41.50(53.88)



②各種目の全国及び大阪府との比較 (T 得点)



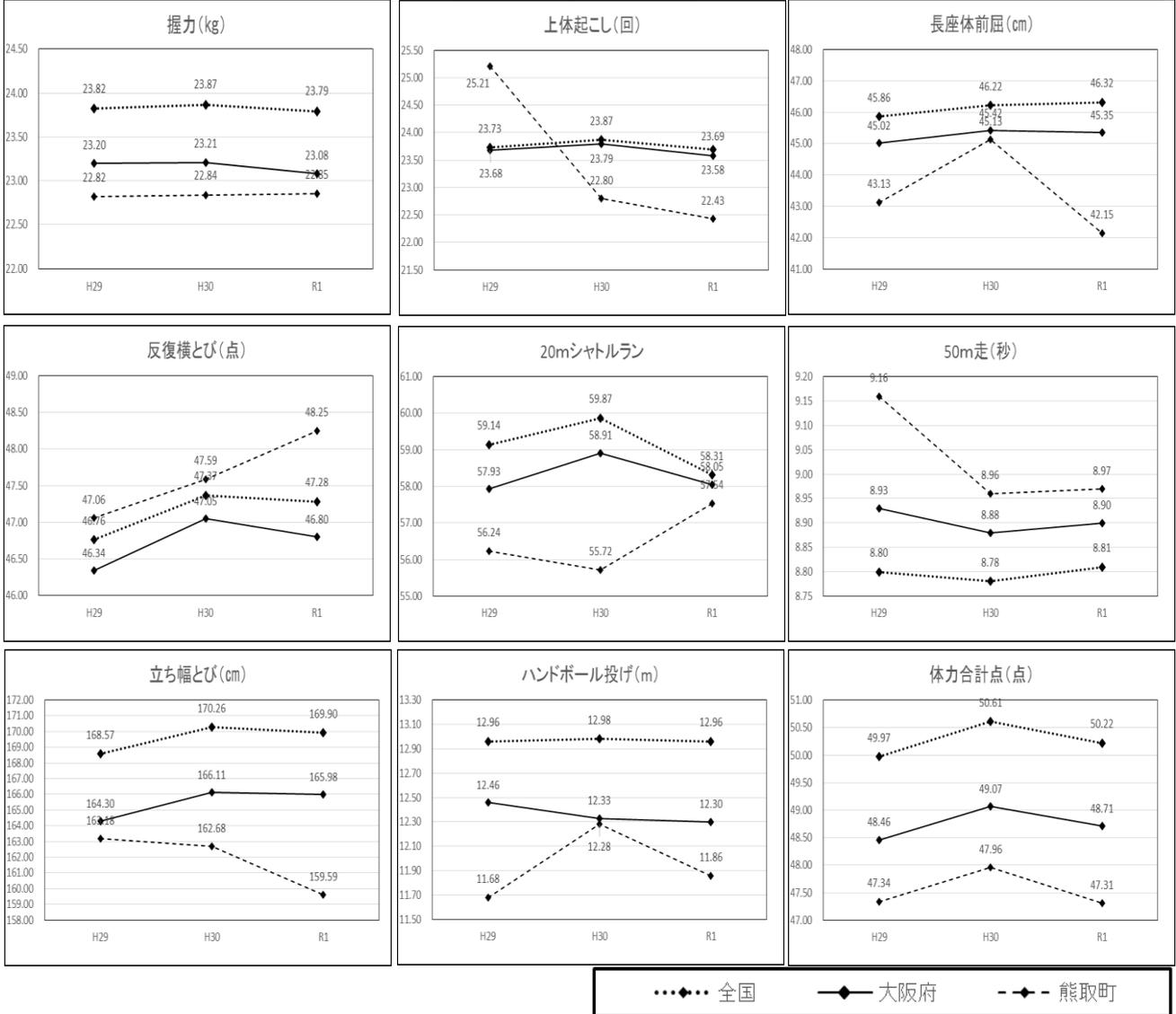
※T 得点
全国平均値に対する相対的位置を示し、単位や標準偏差が異なるテスト成績を比較するもの

(4) 中学校女子

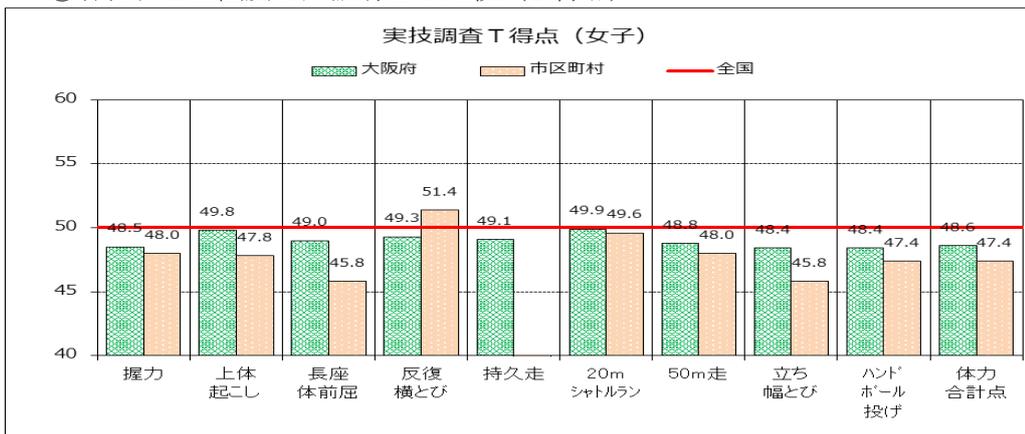
①体力合計点及び各種目の記録

() は5年生時

	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (回)	反復横とび (点)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ハンドボール投げ (m)	体力合計点 (点)
全国	23.79(16.13)	23.69(18.60)	46.32(37.21)	47.28(40.06)	58.31(41.29)	8.81(9.61)	169.9(145.31)	12.96(13.88)	50.22(55.54)
大阪府	23.08(15.89)	23.58(17.84)	45.35(36.72)	46.80(37.16)	58.05(38.04)	8.90(9.65)	165.98(142.49)	12.30(13.42)	48.71(53.58)
熊取町	22.85(16.29)	22.43(17.25)	42.15(35.95)	48.25(38.02)	57.54(36.51)	8.97(9.69)	159.59(142.69)	11.86(12.94)	47.31(53.29)



②各種目の全国及び大阪府との比較 (T 得点)



※T 得点

全国平均値に対する相対的位置を示し、単位や標準偏差が異なるテスト成績を比較するもの

8. 児童生徒質問紙調査の状況

(単位は%)

(1)「運動やスポーツをすることが好き」と回答した児童生徒の割合は、中学校男子以外は、全国、大阪府より低い。

	小学校男子	小学校女子	中学校男子	中学校女子
全国	71.2	55.5	62.9	46.9
大阪府	69.1	53.5	62.2	46.2
熊取町	68.2	52.4	64.5	43.5

(2)「運動やスポーツは大切なもの」と回答した児童生徒の割合は、中学校女子以外は、全国、大阪府を大きく上回っている。

	小学校男子	小学校女子	中学校男子	中学校女子
全国	71.4	62.7	69.0	57.4
大阪府	69.9	60.9	68.3	57.2
熊取町	73.6	63.2	70.4	55.9

(3)「運動部(部活動)に入っている(所属している)」と回答した児童生徒の割合は、小学校と中学校女子については、全国、大阪府を上回っているが、中学校男子については、全国、大阪府を下回っている。

	小学校男子	小学校女子	中学校男子	中学校女子
全国	29.6	19.7	76.0	57.9
大阪府	38.7	27.3	73.8	59.3
熊取町	39.1	31.6	69.5	63.0

(4)「地域のスポーツクラブに入っている(所属している)」と回答した児童生徒の割合は、中学校男子のみが、全国、大阪府を上回っている。

	小学校男子	小学校女子	中学校男子	中学校女子
全国	48.2	31.5	18.4	10.8
大阪府	44.8	27.2	17.5	10.1
熊取町	42.1	23.2	20.7	7.1

(5)「体育(保健体育)の授業は楽しい」と回答した児童生徒の割合は、中学校で男女ともに、全国、大阪府を大きく上回っている。小学校男子は大阪府を上回り、全国より低い。小学校女子は大阪府、全国ともに下回っている。しかし、小学校の肯定的回答は全国、大阪府を上回るかほぼ同程度である。

	小学校男子	小学校女子	中学校男子	中学校女子
全国	73.8	60.2	52.8	40.7
大阪府	69.9	55.9	47.6	37.3
熊取町	70.6	53.2	63.9	46.2

(6)「体育ではたくさん動く(十分体を動かす)」と回答した児童生徒の割合は、中学校女子以外、全国、大阪府よりも高い。

	小学校男子	小学校女子	中学校男子	中学校女子
全国	69.0	58.0	58.2	53.7
大阪府	66.3	56.8	59.2	55.1
熊取町	70.1	59.5	66.0	53.1

(7)「体育(保健体育)の授業では授業の始めに授業の目標が示される」と回答した児童生徒の割合は、中学校では全国、大阪府を上回っているが、小学校では下回っている。

	小学校男子	小学校女子	中学校男子	中学校女子
全国	49.4	47.4	62.4	60.6
大阪府	50.4	49.1	59.6	56.9
熊取町	38.4	32.8	77.2	77.3

(8)「体育(保健体育)の授業では授業の最後に今日学んだ内容を振り返る活動がある」と回答した児童生徒の割合は、中学校では全国、大阪府を上回っているが、小学校では下回っている。

	小学校男子	小学校女子	中学校男子	中学校女子
全国	31.5	30.2	43.6	45.5
大阪府	23.7	22.4	34.2	35.5
熊取町	21.6	22.1	54.7	54.5

(9)「体育(保健体育)の授業では友達同士やチームの中で話し合う活動がある」と回答した児童生徒の割合は、中学校では全国、大阪府を上回っているが、小学校では下回っている。

	小学校男子	小学校女子	中学校男子	中学校女子
全国	52.2	48.8	49.8	48.4
大阪府	47.8	43.9	46.7	46.9
熊取町	40.1	38.9	68.0	66.3

(10)「体育(保健体育)の授業で学習している内容は将来あなたの役に立つ」と回答した児童生徒の割合は、中学校、小学校男子では全国、大阪府を上回っているが、小学校女子では大阪府を上回り、全国を下回っている。

	小学校男子	小学校女子	中学校男子	中学校女子
全国	51.3	42.0	41.3	31.2
大阪府	48.5	38.8	38.8	28.3
熊取町	57.7	40.4	46.3	27.0

(11)「体力テストの結果や体力・運動能力の向上について自分なりの目標を立てている」と回答した児童生徒の割合は、小中学校ともに大阪府よりも高く、全国より低い。

	小学校男子	小学校女子	中学校男子	中学校女子
全国	74.5	74.2	67.8	66.3
大阪府	68.8	67.4	63.4	59.7
熊取町	73.2	72.0	64.0	60.8

9. 学校質問紙調査の状況

(単位は%)

- (1) 児童生徒の体力・運動能力向上のための学校全体目標を設定している学校の割合は、小中学校ともに全国よりも低く、大阪府より高い。

	小学校	中学校
全国	82.1	75.2
大阪府	75.7	63.8
熊取町	80.0	66.7

- (2) 保健体育の授業の目標を児童生徒に示す活動を取り入れていると回答した学校の割合は、小中学校ともに全国、大阪府より高い。

	小学校	中学校
全国	58.0	60.2
大阪府	50.0	59.7
熊取町	60.0	100.0

- (3) 保健体育の授業で学習したことを振り返る活動を取り入れていると回答した学校の割合は、小学校では全国、大阪府より低い。中学校では全国、大阪府より高い。

	小学校	中学校
全国	52.6	45.3
大阪府	43.4	42.6
熊取町	40.0	66.7

- (4) 体育の授業で友達同士で教え合いを促す活動を取り入れていると回答した学校の割合は、小学校では全国、大阪府より低い。中学校では全国、大阪府より高い。

	小学校	中学校
全国	86.7	82.9
大阪府	85.4	81.5
熊取町	80.0	100.0

10. 改善に向けた熊取町の取組み

本調査の結果から、本町の状況として、次のような成果と課題が明らかになった。

(1) 体力の傾向から

- 小学校において、男子は「握力」「長座体前屈」「反復横とび」「20mシャトルラン」「ソフトボール投げ」の5種目で大阪府平均を上回り、「握力」「長座体前屈」は全国平均も上回った。女子は、「握力」「長座体前屈」「20mシャトルラン」「50m走」「立ち幅とび」「反復横とび」「ソフトボール投げ」の7種目で大阪府平均を上回り、「握力」「長座体前屈」「20mシャトルラン」「50m走」「立ち幅とび」は全国平均も上回った。小学校では男女ともに体力・運動能力が高い傾向にあり、体力合計点においても、全国の平均は若干下回っているものの、大阪府の平均よりは高い。男女ともに「上体起こし」で課題が見られた。
- 中学校において、男子は「上体起こし」「反復横とび」「20mシャトルラン」「握力」「立ち幅とび」「ハンドボール投げ」の6種目で大阪府平均を上回り、「上体起こし」「反復横とび」「20mシャトルラン」は全国平均も上回った。女子は、「反復横とび」のみ大阪府平均及び全国平均を上回った。中学校男子は体力合計点において、全国の平均は若干下回っているものの、大阪府の平均よりは高く、体力・運動能力が高い傾向が見られた。中学校女子の体力・運動能力に課題が見られる。

現在の中学校2年生が小学校5年生当時に同調査を実施した結果と比較すると、男子は小学校5年生時に「長座体前屈」において全国平均及び大阪府平均を下回り、中学校2年生時でも同様の傾向が見られる。また、小学校5年生時に「50m走」「立ち幅とび」において、大阪府平均を上回っていたが、中学2年生時では、「50m走」は大阪府を下回る結果となっている。女子では、小学校5年生時に「反復横とび」において大阪府の平均は上回り、全国平均を下回っていたが、改善が見られ全国平均及び大阪府平均を上回る結果となった。しかし、小学校5年生時に、「握力」において全国平均及び大阪府平均を上回っていたが、中学2年生時には、課題の見られる結果となっている。

(2) 児童生徒質問紙、学校質問紙から

- 小学校では「運動やスポーツは大切なもの」「体育の授業で学習している内容は将来役に立つ」と感じている児童は多い。授業においては、一定の運動量を確保しつつ、「授業の始めの目標の提示や授業後の振り返り」を行い、主体的に子どもたちが授業に取り組むことができるよう工夫する必要がある。
- 中学校では、「体育の授業は楽しい」と感じている生徒は男女ともに多い。「授業の始めの目標や授業後の振り返り、話し合う活動」が生徒に浸透していると考えられる。しかし、「運動やスポーツをすることが好き」「運動やスポーツは大切なもの」と感じている女子生徒の割合が低いため、今後、体力テストの結果を活用し、一定の運動量を確保する等の工夫が必要である。

以上のことから、次のことを各学校に働きかけ、教育活動等の充実を図る。また引き続き関係課及び大学等と十分に連携を図り、子どもの生活習慣・運動習慣の改善に向け、家庭や地域への啓発活動に努める。

- 各学校が本調査結果の分析等により、自校の児童生徒の体力運動能力の課題を明らかにし、「知・徳・体」の調和のとれた学校教育活動の充実を図るための根拠として活用し、体力・運動能力や運動習慣等の向上に継続して取り組むこと。
- 学校教育における体力の向上方策については、教科「体育」、「保健体育」はもちろんのこと特別活動や運動部活動など学校教育活動全体を通して取り組むこと。
- 体育の授業において、授業の目標を明確にし、一定程度の運動量を確保しながら話し合う活動や振り返る活動を取り入れるなど授業改善を行うとともに、児童生徒の体力向上に努めること。
- 大阪府の教育振興基本計画に沿って、各学校が児童生徒の現状と課題を明らかにして、年度ごとに見直し、作成している「体力づくり推進計画」を活用すること、また教職員全体で共有し学校全体の取り組みにすること。
- 本町の特色のひとつでもある大阪体育大学等の学生を学習支援ボランティアとして活用し、個別の運動のコツやポイントをタイムリーに伝え、子どもたちに達成感や成就感を味わわせ、運動への親しみを感じられることにつなげること。
- 各学校の保護者と連携して、児童生徒の体力や健康と家庭生活のあり方の結びつきについて啓発する等、家庭や地域と連携した取組みの一層の充実を図ること。

学習指導要領の目標は、「運動の楽しさや喜びを味わうことができるようにする」ことであり、運動の特性や魅力に応じてさまざまな運動の楽しさを感じさせる体育、保健体育の授業を行うことが必要である。体力向上を促進するためには、体育の授業に限らず、特別活動や課外での活動など様々な機会でも、運動の楽しさや喜びを味わえるような場面を設定し、運動に親しむとともに運動への意欲を醸成していくことが大切である。